



↑ 飛鳥名誉会長とがっちり握手を交わす田鎖会長。

飛鳥前会長の実績を引 継ぎ新体制スタート！

新会長方針は、ジュニア層の健全育成、人間的にも優れた指導者の育成確保、生涯空手道の推進。

【会長挨拶】 田鎖光雄

この度、平成26年度の山形県空手道連盟総会（2014年2月2日）における役員改選により、第5代会長に就任させていただきました。

県連盟の歴史ともいえるべき、飛鳥宗一郎第4代会長の実績を引き継ぐことは、誠に重いものがございます。飛鳥前会長は県空手道協会（後の県連盟）の結成に携わり、山形県の空手道の普及、強化におきまして大きな足跡を残されました。その功績に対して「旭日方双光章」が授与され、大祝賀会を

盛大に開催することができましたことは大いなる喜びです。

飛鳥先生には、今後山形県空手道連盟名誉会長として、また全日本空手道連盟東北地区協議会議長として更にご活躍いただきます。

山形県空手道連盟は、新しい体制にてスタートいたします。県連盟といたしましても

- ① 事業遂行に有効な機動的、合理的組織づくり
- ② 指導者および選手の育成強化
- ③ 小・中・高一貫修得体制の確立
- ④ 中学校武道必修正課に向けた対策
- ⑤ 生涯空手道の推進

この5項目を飛鳥前会長から引き継ぎ、その実現に力を注いでまいります。

特にジュニア層の健全育成、人間的にも優れた指導者の育成確保、健康寿命の維持増進に寄与する空手道の普及など、取り組みを強めてまいります。

来たる平成27年11月には県連盟50周年を迎えることとなります。加盟団体のみなさまと心を一つにしながら、空手道競技団体として普及振興に努めてまいりますので、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。

祝！全国組手審判員合格 喜びと決意を寄せて頂きました。



安達道場 安達智也

合格は審判道のスタートライン、更なる技術向上に努める！

この度、念願叶い全国組手審判員に合格いたしました。これも折にふれてご指導、激励くださいました県連盟の先生方に改めて深く感謝申し上げます。

合格はしたもののまだまだ審判道のスタートライン、審判道を極められるよう今後も日々の勉強と研鑽を怠らず、審判技

術の向上に努めて参りたいと思います。
現在、強化本部で選手育成の要職に関わっております。良い技を見極め、常に向上心を持ち、山形県空手道連盟の発展と選手育成のため邁進する所存でありますので、ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



安達道場 安達善也

県連の競技力向上のために責任の重さを自覚し審判技術を磨く！

この度、全国組手審判員に合格させていただきました。これもひとえに、山形県空手道連盟の先生方のご指導、激励の賜物と厚く御礼申し上げます。

まだまだ未熟者でありませんが、山形県の競技力向上のために審判員が担う責任の多さを自覚し、審判技術の向上に努めて

参りたいと思います。
また現在、強化本部で団体選手やジュニア選手育成の要職に関わっております。資格に恥じない良い指導ができるよう日々精進し山形県空手道連盟の発展と選手育成のため邁進する所存でありますので、ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



拳和会館山形村山支部 緑川寿幸

誰からも安心して信頼を得られる審判員を目指す！

この度、全国公認組手審判員として合格することができました。新ルールの改正2年目の受審で個人的にはやっとの思いで念願の合格であったと感じています。これもひとえに、県連盟の各先生方の熱意溢れるご指導と、受講前の本番同様の事前練習会を企画して頂いた多くの方々のご協力を得たことが合格に繋がりました。

皆様方のお陰と感謝、感謝の思いです。
審判員技術次第では選手のレベル向上へ繋がると考えます。今回の合格に満足せず、さらに審判員としてのスキルアップはもとより、誰からも安心して信頼を得られる審判員を目指し自覚を持って公平かつ的確なジャッジが行えるよう技術を磨き研鑽して参ります。

「取材レポート」

【道場紹介】酒田拳勇館

大目標は、空手を通して将来立派な社会人になってほしい！
そのための練習は「全力を出す！出させる」です。



ています。

指導の際、
気をつけて
いることは
なですか。

A 全力を出す、
出させるという
ことです。せつ
かくお互いの貴
重な時間を使っ
て道場に來てい
るのだから、少
しも上手にな
ってほしいとい
うと思っています。
ただ、指導に関

しては悩みながら勉強しな
がらの毎日です。

幸い同じ会派団体に同年
代の指導者がいますので、
いろいろ情報交換をしなが
ら、交流しながら稽古を行
っています。

道場生の構成はどう
なっていますか。

A 少年部は保育園年少組か

ら中学生2年生まで幅広い
年代が一緒に稽古していま
す。どうしても
低年齢の子ども
たちに手がかか
ります。そこで
全少や全中など
大きな大会前は
別日程で強化練
習を組みます。
また最近では送迎
だけでは物足り
ないお母さんた
ちも一緒に体を
動かしています。
ママさん空手の
方々には時に指
導のお手伝いも



お願いしています。

今後の抱負は何
ですか。

A 大目標として、将
来立派な人間になっ
て欲しいと思ってい
ます。

大会の目標として
は、全少での入賞を
目指しています。

まず予選を突破しなければい
けないので、冬の強化策を
練りたいと思います。



道場名	酒田拳勇館
代表	高橋勇一
指導者	1名
会員数	19名
稽古日	月・水・木
稽古会場	平田体育館
稽古時間	19時～20時30分
設立	2010年

練習内容はどのような

A まずは挨拶や返事がきち
んとできるよう礼儀を重んじ
ています。空手道に携わった
ことで、健康になったり体力
がついたり、あるいは努力す
る習慣がついたり良い影響が
あればと思っています。

どのような考えで指導
していますか。

ものですか。

基本を重視する松濤館
のオソドックスな流れ
です。その場基本、移動
基本を行った後、形と組
手を行います。また、ア
ップとして縄跳びは毎日
行います。状況に応じて
ダッシュなど瞬発系のト
レーニングや体幹の強化
トレーニングを取り入れ

空手ネットワーク

「山形県ジュニア強化練習会」レポート

報告者：安達 善也



組手講習会講師：松本 和昭 氏



■ 日 時：平成 26 年 2 月 9 日 (日)
9:00~17:00

■ 場 所：山形県総合運動公園 柔道場

■ 内 容：午前中：県内のジュニア選手を対象とした形強化練習会
午 後：県内のジュニア選手、高校生及び一般を対象とした
組手講習会 (ジュニアナショナルチームコーチ松元先生を招聘)



午前：形 (小学生のピンアン 二段、四段、五段を担当)

1回1回の演武に真剣に取り組む姿が見受けられた。また、各選手ともスピードや極めの強さがあり、良い部分が多く見て取れたが、常に力が入りすぎて技のつながりがスムーズに行えていない選手もいたため、力の抜き方を指導し、全体の流れの向上を図った。また、基本である正確な拳の握り方や立ち方についても全員で再度確認を行い、それぞれの技の意味を正しく理解したうえで形の演武の行うことの重要性を指導した。

午後：組手

大学空手の強豪校である近畿大学工学部空手道部監督であり、ジュニアナショナルチームのコーチも務めておられる、松元和昭先生による組手講習会を実施した。当日は悪天候にもかかわらず、県内から多くの選手や指導者の皆様から参加を得て、組手の基本動作に重点を置いてご指導をいただいた。指導では、体幹を鍛え、股関節や肩関節の柔軟性を高めることの重要性や、腰の回転を意識した連動性を持つ技の展開方法などを学び、受講者達は熱心に練習に取り組んでいた。また、世界の空手事情についてもお話をいただき、ウェービングを行ってからの技の仕掛けなど、世界で戦うテクニックについてもご指導をいただいた。

今回、日本のトップ選手のみならず、海外での指導経験も豊富な松元先生から直接ご指導をいただけたことは大変貴重な体験であり、受講者からは、今回の講習会をひとつの糧として、将来、日本や世界の舞台で活躍できる選手を目指して、各所属において稽古に励んでいただきたい。

結びに、遠路ご指導にお越しいただいた松元和昭先生に、この場をお借りして心より御礼申し上げます。